寫眞週報

情報局編輯

九月廿二日・第二百九十號・十七ン

時の立札

イタリアは降伏した
米英の惡辣な謀略に屈して
バドリオ政權は歷史に比なき
賣國と裏切の行爲を敢へてしたのである
その怯懦その迂愚を今更いふ必要はない

日獨の紐帶はいよ〳〵固く
大詔畏みわれらは征く
千万人といへども斷じて征く

「時の立札」は他へ轉載その他に御利用下さい

畏き御出身もて
伯爵伏見博英海軍少佐　南方決戰場に散華

海軍省公表（昭和十八年九月四日十五時）

一、海軍大尉伯爵伏見博英は八月下旬南西太平洋方面に於て作戰要務を帶び飛行機にて行動中、敵機と交戰機上にて重傷を受け同月二十六日戰傷死を遂げたり

二、八月二十六日附左の通進級せしめられたり

海軍大尉　伯爵　伏見博英
任海軍少佐

伏見伯は長くも伏見宮博恭王殿下の第四男子に在しまし、畏き御出身にも拘はらず擧措の端方第一線に御出動、多忙な軍務に盡瘁せられつつあつたが、去る八月下旬、南西太平洋方面において飛行機で行動中、敵機と交戰重傷を受け、同月二十六日戰傷死を遂げられた

伏見伯の御父元帥宮殿下には海軍軍令部長として永年に亘り帷幄の樞機に參畫あらせられ、また御長兄伏見宮博義王殿下には支那事變に御活躍、黃浦江上にて敵彈のため御戰傷、その後薨去あらせられたことは未だわれらの記憶に新たなところである。更に御兄海軍中佐華頂博信侯は現に海軍某要職に御勤務中であるといふやうに、畏き御一家を擧げて率先海の護りに御擧身あらせられる高貴に、今また伏見伯御戰死の報はまことに畏き極みである

一億國民は擧げて伏見伯の壯烈な御最期に哀悼を捧げるとともに、南西太平洋現下の航空決戰のいよ〳〵熾烈なる樣相を直視し、敵撃滅に邁進する決意を更に固くし「海の宮家」の御靈前に誓へねばならない

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

日と共に苛烈極りなし

ニューギニア戰線

九月八日、卑劣バドリオ政權は狡猾な米英の侵略に應じて、單獨不講和の盟約を裏切り、イタリア國土と國民を敵に資渡し、他の側（日獨軍側）が攻撃を加へ來る場合にはこれに反撃を行ふであらうと布告して、米英の傀儡ぶりを露骨にした。この賣國行爲に憤激やる方なき愛國派は、ムッソリーニ統帥を首班として北伊にイタリア・ファシスト國民政府を樹立し、降伏と背信の責任者糺彈に蹶起した

しかし、この事件は福軸側における戰爭の大勢に影響はない。むしろ、ドイツにとつて、いままでイタリアは重荷であつた。イタリア救援に鐵、石炭、食糧、軍需品のみならず兵力をも割いて送つてゐた盟邦ドイツは、今や歐洲戰線に全力を傾注し得るのであるから却つてその戰力は强化されたとみられる。もとより帝國政府は、既にかうした場合を豫想し、萬全の措置を講じて來た。去るものは去れ、我はドイツを始めとする歐洲の盟邦諸國及び大東亞の諸國家、諸民族と益々提携協力して、愈敵米英を粉碎せんのみである

イタリアの屈服に明らかな如く、戰ひは日一日と苛烈となりつゝある。例を西南太平洋にとらう。物のみを持む敵は、コロンベンガラ島においては八月三十一日戰爆聯合で八十機、九月二日百五十四機、三日六十六機と連日來襲してゐる。またニューギニア島における敵の反攻は執拗をきはめ、六月三十日以來八月末までにサラモア周邊で三百九十六機を失ひ、五千六百名以上の戰死傷者を出したにも拘はす、九月一日マダンに六十機、二日ウェワクに四十機が來襲、遂に四日ホポイに上陸を敢行した。我が陸海軍航空部隊はこの有力な輸送船團に攻撃を加へ、還洋艦以下十四隻を屠り、引續き五日には輸送補給の敵輸送船等二隻、六日に四隻擊破、輸送船等三隻の戰果をあげつゝある。さりながら、敵の戰意は熾然であり、コレヒドールから部下を見棄てて逃亡したアメリカの英雄、西南太平洋反福軸軍司令官マッカーサーがニューギニア島に乘込み、指揮をとつてゐると傳へられる

大東亞において、敵は我が軍に有利な「時」を得させまいとして必死なのだ。雨季明けんとするビルマに、炎熱と密林のニューギニア島に、本土空襲を企てる支那の基地、衡陽、趙陽に、北方よりの進攻基地アッツ島、キスカ島に、敵は莫大な飛行機、機械力、兵員を擁して總反攻を敢行する。九月一日南鳥島に來襲した百六十機もこの企圖の現れに他ならぬ

この敵を粉碎するためには、我等に三千年來傳統の敢闘精神と强靭な意志がある。決戰のこの秋この日、一億一心となり、戰場生活に、必勝增産に直進するのだ。これこそ銃把握る將兵に酬いる道であり、「必勝の信念」の實踐であるのだ

百五十貫もある圓子の大木で陣地を構築する工兵隊は泥濘とも闘はねばならぬ

濶葉樹に敵彈の當る高さを計る勇士の觀察は、太陽の直射に對してグリ〳〵と眼を焦さんばかり

百噸、二百噸の敵機も何のその、何くその敵愾心にもえながら、必殺の彈を浴びせる高射砲砲勇士

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

頼母し盟邦満洲國の重工業力

⇨全工場が一丸となつて、たゞこれ増産に焉ら……

⇧完成も間近く、工員の息ひも丹誠こめた設備と共に明にとぶ

⇦増産一路に夜も昼もない。たゞ一機でも多く　左上

⇨翼を並べて滿洲の空からも續々戰鬪……　撮影　滿洲國通信社

滿洲國の工業は四發端つて以來まだ七年きり經つてゐないが、その規模と發展の速度は素晴しい

工業の基礎をなすものは鐵、石炭、非鐵金屬、動力及び勞力であるが、滿洲は皆これが揃つてゐる。第一次五ケ年計畫は大體この基礎的な要件の充實を目的として實行され、昨年完成をみた

生づ電力についてみると、松花江の大發電所は、アメリカのボルダーダムとドイツに出來されたゾーラのドニエプル・ダムとの中間といふ雄大な規模で、幅六百メートルの松花江の上流に千百メートルの長さにわたつてこの大河を遮斷し、その水力を電力にかへてゐる。この六月、松花江の電力が新京に送られ、家々の電燈についた時、全市が一時にあまり明るくなつたので、市民は眩しさに面喰つたさうである

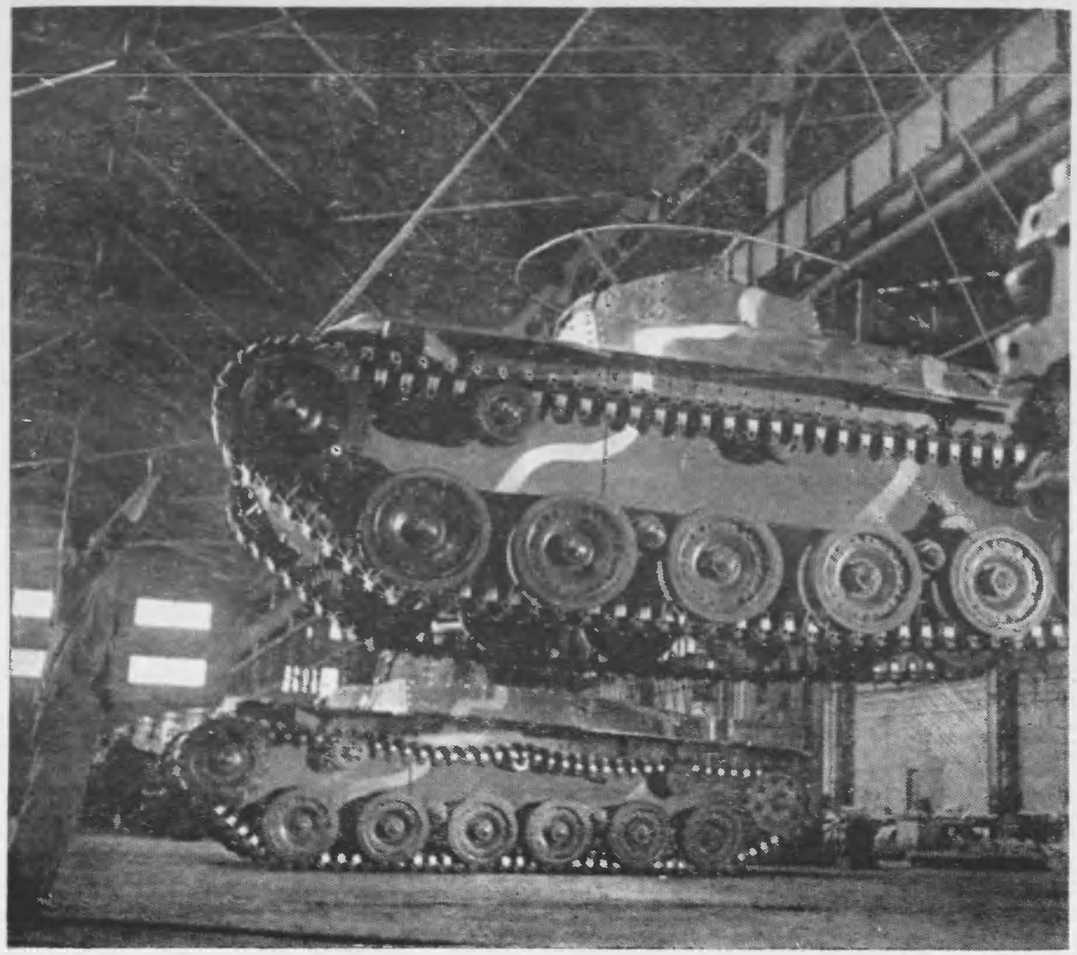
これと同じ大きさの鴨綠江の豐富な電力を送つてゐるし、東滿の鏡泊湖の發電所も完成してゐる。建國當時は石炭による火力發電のみであつたが、五ケ年計畫完成後は、火力の數倍にあたる水力發電が增加された。この豐富な電力に惠まれてゐる滿洲工業の現狀は質に目覺しく、この前進は洵々たるものがある

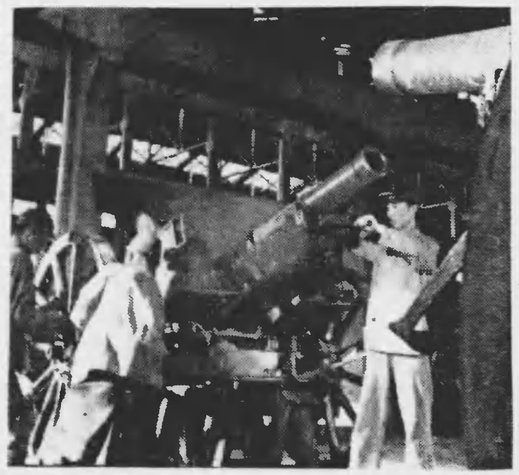
次ぎに鐵についていへば、建國當時は鞍山の昭和製鋼所及び本溪湖の煤鐵公司の二ケ所に製鐵所があり、その生產額も大したものではなかつた。五ケ年計畫により鞍山の熔鑛爐は增設され、本溪湖の宮の原にも巨大な熔鑛爐が數基建設され、これが今みな火を吹いてゐる。最近における滿洲の製鐵量は昔日の比ではない

殊に東邊道（鴨綠江上流の北岸）即ち通化省は鐵、石炭の豐富な產地で、建國前は全く山賊の巢窟と化してゐたが、建國後數年で治安の確立と共に、東邊道開發計畫によつて開發を進めた結果、鐵、石炭の資源が大きく〳〵と發見されてゐる。大體、白頭山は世界における最も神秘な山の一つで、歷史と傳說をはらんでゐるが、同時にこの山は世界最古の地質に屬し、その麓には無限の鐵石を藏してゐる。東邊道の開發は白頭山麓の開發ともいへるが、その開發も緒に就いたばかりである

大東亞戰の赤熱鐵の如きは品位六十パーセントに達し、小さ

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/





重工業力

稻母し盟邦滿洲國の

撮影　滿洲國通信社

⇧一發々々の彈丸に赤誠をこめて懸命に働く滿系女子工員

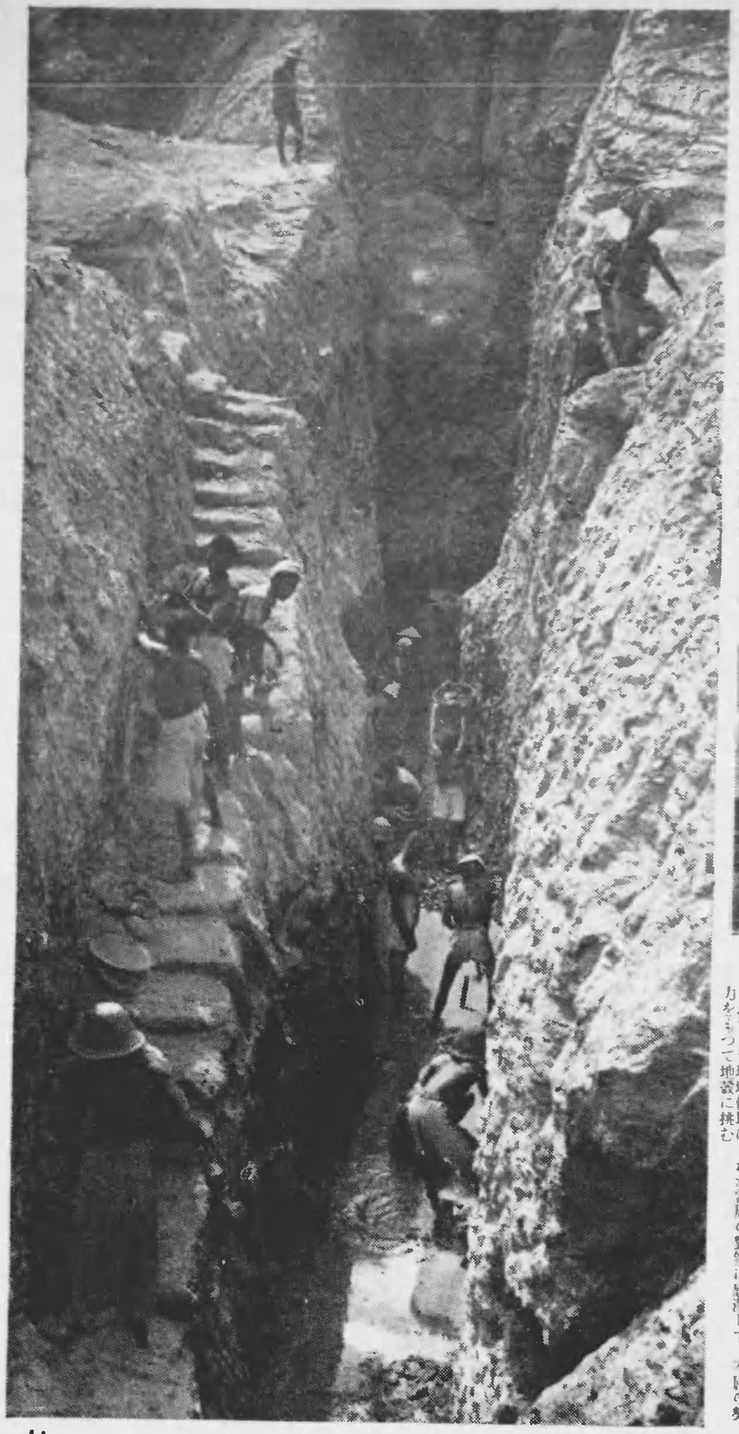
⇦また巨砲が一門、米英擊滅の戰列に竝立つてゆく

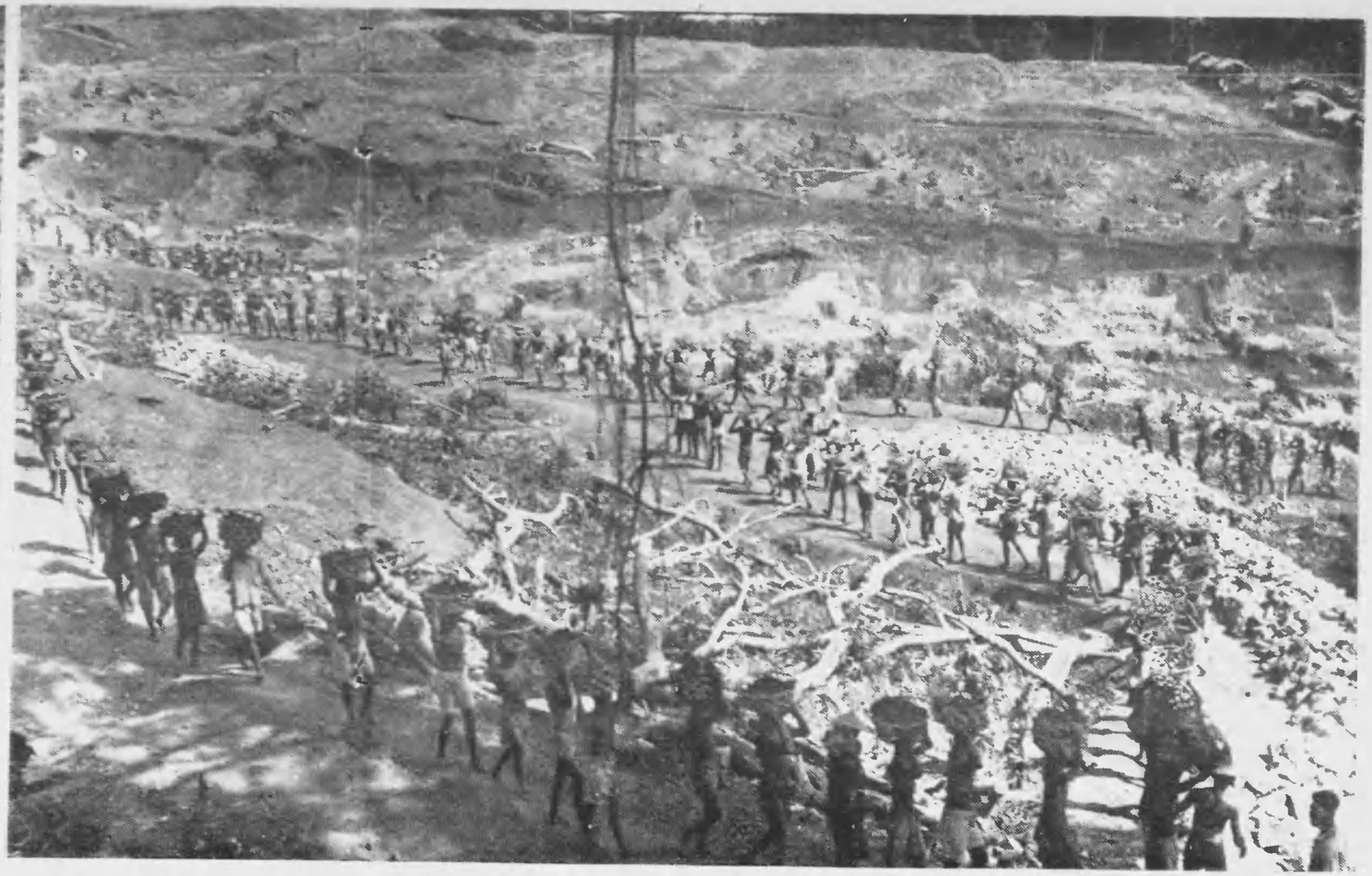
職場も戰場の氣構へで續々と戰車は完成されてゆく（左上）

全工場火の玉となつて戰車の增產に驀進（左下）

な石の塊で鐵と同じやうに重い。見方によつては鐵そのものである。ふういふ良質なガソリンのもとなつてゐるのである。昭和製鋼所で鐵をとつても、今年二月二十六日には製鐵を終了したといふ記錄を殘してゐる

石炭も撫順、阜新、西安、北票、富山などの大炭鑛があり、纖維用、燃料用など各種の石炭を產出してゐる。アルミニウムは南滿の第七鑛、つまり撫順から採鑛してゐるが、これは既に四年前から開始されて、最近では殊に良質のアルミニウムを產出してゐる。また營口ではマグネシウム、錦海灣に臨む楊家杖子では鎢、硼鎂、タングステン、モリブデンの採鍊をしてゐる。その他、石炭層の上層から掘り出される油母頁岩といふ油石によつて人造石油が多量に生產されてをり、良質なガソリンのもとなつてゐるのである。ふういふ良質な鐵石から、滿洲國の重工業力は日々滿洲で作られてゐるわけで、





⇧『機械が足りなければ住民全部が苦力になつても』といふ現地住民達の努力の前に、工事は快速に進む

ジャワに大治水工事進む

（寫眞）ジャワ軍政監部宣傳部

五千万のジャワ民衆が待望してゐた現地住民の政治參與の具體的な法令は、去る九月五日公布されましたが、これによつて皇軍の上陸以來、全幅的な協力ぶりを示してきた現地住民は、その人格識見優秀な代表者を中央參議院に送つて、最高指揮官の諮問に答申建議し、或ひは州、特別市の參議會の議員として地方政務に建議答申したり、軍政監部の各部に參與として施策の審議に參畫し、また州長官その他の軍政機關の長官、その他の大事な地位にも登用されて、眞住民の明日の活躍を期待させることになつたものです。軍政下に前例のないこの新機構は、舊オランダ政府の植民地搾取政策的施策を一擲し、萬幅の信賴をもつて大東亞の建設に協力してきた現地住民にこたへるとともに、さきのビルマ獨立とともに、約束の實踐に忠實なわが國の態度をはつきりと證據だてるもので、着々と建設されてゆく共榮圈の一大進展であるといふことができるのです

ジャワ住民にとつて劃期的なこの參政は、皇軍を神兵として迎へた全住民の心に、はやくから大東亞戰爭と共榮圈の意義が自づと理解されてゐたからによるのでせう。東亞民族の幸福を自分達の手で築き上げてゆく力を與へられたジャワ現地住民の責任は、今後いよ〳〵重くなつてゆくことでせうが、今日のこの光榮をかち得たジャワ現地住民は、まふれる感謝の念をもつて、わが國と共に全力を擧げて戰爭完遂に向つて進んでゆくことでせう。こゝに建設進むジャワの一つの姿として、大治水工事、ケデリー州の運河開鑿工事を紹介してみませう

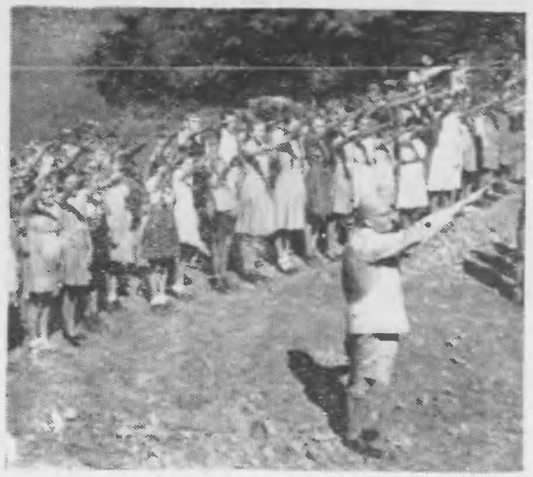
戰前、灌漑技術を誇つた舊オランダ政府が、如何ともなし得なかつたこの大工事も、州長官自らの實地調査と、これを知つて感激した現地住民の『增税』なければ住民全部が苦力となつてもやりとげる』といふ熱意と協力によつて、すでに去る二月一日、着工を行つて以來、半年たらずに早くも工事の四分の一を完了するといふ素晴しい進捗ぶりをみせてをり、これによつて復活する土地と住民にまたへる福祉こそは莫大なものがあるのです

⇦舊オランダ政府治下にあつて、幾度か氾濫による憂き目をみせられてきた現地住民は、わが當局の對策に感激して、不屈の努力をもつて地築に挑む

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records

ドイツ人学校も日の丸立て

ジャワ



一生の良き学友にこの国をよく知ってもらいたいと、日本の子供たちへエアー・レ・チナ！

※

景勝地サランガンの山風に囲まれたバタビヤ市に在住ドイツ人の学校が開かれた。遠い皇軍の保護の下に、日本への書きそこ感謝を捧げ、我が祖國の戰勝を呼び信じながら祖國ドイツの少年、少女達は、祖の為にのびのびと學んでいる。

※

若々しい力みられる児童の事實を身近に感じたなら、皇軍の治下に喜ぶこれら祖國の少年少女達は、いよいよ楽しい日曜の朝を心ゆく迄遊び、やがて来るべき世界を導いてゆくことであろう

撮影 ジャワ軍政監部宣傳部

⇧ 開戰。開日をおびて日本と祖國への戰勝の祭りが挙げられる

涼しい樹陰でニッポンゴの勉強。⇩

ヨイこども、祖國と共にこれから来るべき日本のお友達と一緒にすばらしい世界をつくり上げるのだ。

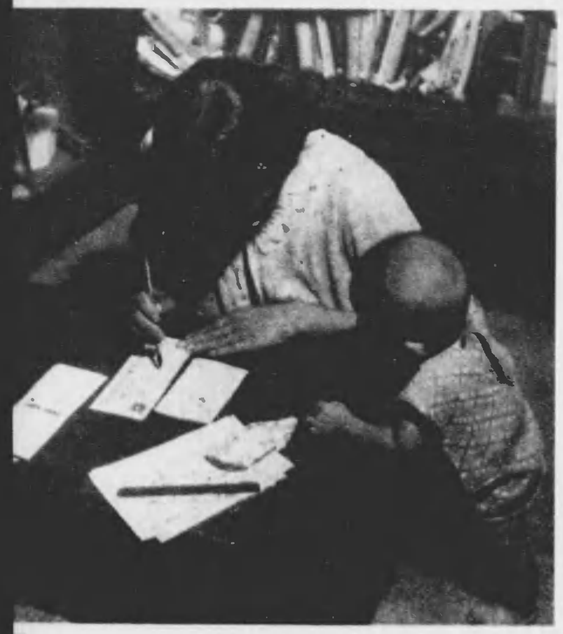
今日は日曜。ボート遊びの少女等を涼しい風になでる。さざなみが優しくささやく緑の峰々を白い雲のしたに包んでいる。お母さんに連れられた遠い祖國の風景だ。ふと少女達の胸に浮かべる

⇦

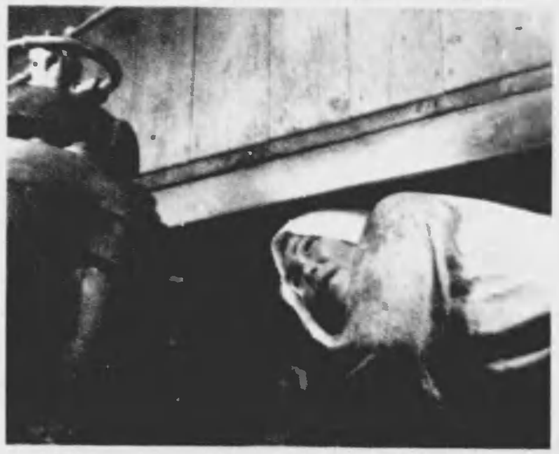
高原の紫外線をいっぱいに浴びて、力つよい泳ぎ。元気のよい指先が水を切って、かすかな波をたてながらかけてくる

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

滞水期迄へば、何のこともない。殊に冬の季節風の吹く頃には、父祖傳來の海員魂がある



長兄、次兄が召されたあと、船長の老父を助け、兄に代って機関を受く。この敢闘あってこそ六人家族を三人で動かせるのだ



征つた息子と同じ船に乗く身には老いはない。最年長の女機関士も男を凌ぐ敢闘だ 松本サダさん（四五歳）

一家族の油に汚れながら坊やと一緒に働いてゐる征野の夫に通ずるは力強い 杉本富美さん（二八歳）

舵手も機関士もでらしたわ

鳥本縣天草島

船と陸とふく、決戦の海へ。『姉さん、留守をよろしやい、バンザイ』弟妹の聲に送られて……

『男はみんな第一線に立つてもらはんばならんけん。船は女で手一ぱやアいこかさうと、はりくうとかます（十分動かさうと張切つてゐます）』杉本久子（二一歳）さんの言葉は島國女性の心意気だ

『島原は、人なきを如何せん』とは、この熊本縣天草島河内村四百五十戸の數字であつた。水田僅かに三十八町歩、契約百町歩しかない河内村は、海に生きるよりほかはなかつたので、昔から船主の『往来許可証』を得て近海に運出してゐた。現在では、殆下の船は總トン數の四分の一、三百トン級増航で船を動かせぬ道理はない。船は百五十隻を超える河内も、決戦に働き手を召されて『船のある村』をかこつてゐた

一隻でも船が要るこの秋、女とは八十名の女機關士が汗と油にまみれてゐる。女子の就職に、嫁入に、後家の後にこの意氣あればこそ、皇軍將兵が死ぬまで戰ひ抜けるのだ

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical
http://www.jacar.go.jp/

この総力戦のこり

早稲の稔入れ早く もも始まる

千葉縣 佐原附近

□ 新穀を神前に捧げて豊作のお禮をすると共に、來年の豊作を祈る

新米の供出方法改まる

戰局は刻々のうちに緊迫化してをり、戰力の根柢をなす食糧自給態勢の強化は、今や勝つためにはどうしても達成されねばならない。それには先づ外米に依存することをやめ、日滿兩國の間で食糧の自給をはかることに全力を傾けることが極めて大である

このためには日本五百万農家の自覺と奉公とに俟つことが極めて大である

今回十八年度産米の供出方法の改訂要項が農林省から發表されたが、この改訂にもみられるやうに、供出割當は從來の農家單位から部落單位に改められ、その供出の促進はわが國獨特の國保相扶の美風に俟たれ、また農家が自發的に多く供出した部落に對しては國家が報奬するといふ、農家の自覺と奉公とが大いに期待されてゐる。國が始つて以來の大戰爭を勝ち拔くために、勿論生產者である農家からは率先供出して貰ふと同時に、消費者もまた一粒のお米も無駄にせず、ごしごしうち克たう。次ぎに改訂された新供出米方法の組

一、部落供出數定量

政府は毎年十一月から始まる新米穀年度の需給事情の見通しの上に立つて、國家が必要とする數量を決定するが、この場合、農家の自家用としての必用量は十分確保することになつてゐる。かうして決められた買入れ豫定數量を部道府縣に割當てるのであるが、この場合、管內の實情は十分參酌される。市町村への割當はさらに各部落單位の割當に轉化される。これが部落の供出豫定量である

二、部落責任供出量

各部落は實收穫の算定が出來得る時期が到來すると、早急にこれを算定し、これによつて「責任供出量」を確定する。これだけの量は是が非でも供出しなければならない。それではどうして決めるかといふと、部落內農家の實收穫はどうしても決定しなければならない。それでは部落の實收穫はどうして決めるかといふと、これは全刈またはこれに準じた方法によつて算出したものを基礎として、部落內農家の實收量を算定し、これを集計したものを部落實收穫とする

さきに述べたやうに、供出豫定量は國家が必要とする量に基礎を置いてゐるので、この意味からは供出豫定量即責任供出量となるわけである。しかしこの兩者間には時間的な隔りが相當あるので、その間收穫に增減のあることはやむを得ない。その場合はどうかといふと、供出豫定量が割當てられた後、風水害その他の災厄のために實收が減じたとか、またやむを得ぬ事情のある場合は適當に責任數量は是正低減され、また豫定數量以上に增收のあつた場合は部落實收穫から部落內保有量を控除して、殘つた數量がなほ責任供出量を超えた場合は、その超過分は特別管理米として部落に保管せしめられるといふ融通のある方法がとられてゐる

この場合の部落保有米とは、その部落における來穀以外の食糧狀況を考慮に入れ、部落內農家各々の現行基準による自家用保有米の數量を集計したものをいふ

三、部落特別管理米

部落特別管理米といふのは、豫定以上の增產をしたことに對する報奬の意味と不作に備へ、る食糧貯藏の意味から設けられたもので、從つて特別管理米は災害や凶荒その他、不時の需要に應ずるものである。この趣旨からいへば、俺の部落の管理米は俺の部落のためにだけ消費するといふ考へ方は排されねばならない。大局的には國家の要請に應じて供出される性質のものである

四、部落共同體精神の昂揚

今度の新らしい供米方法は、あくまでわが國農村の傳統美風たる國保相扶精神に則つて樹てられたものであつて、從つて供出をさまたげる橫流し等の行爲なども自然、部落內農家の自制自肅によつて防がれねばならない

また、政府管理米が少しでも餘分にあることが望まれる現下の情勢においては、特別管理米などでも萬一の場合に當てるもののほか各農家からの自發的な供出が希望され、また自家保有米についても農家各自の節米によつて出來るだけ供出されることが期待される。このためには、各地方の事情に應じて鄕土食の普及徹底が必要であり、澤庵や雜穀等の混食も大いに奬勵される必要があらう。その代り、特別管理米から更に供出したもの、または部落內保有量を節約して供出したものに對しては、國家において適當な表彰方法が講ぜられてゐる

□ 決戰下に相應しく秋の稔入れは、戰地にゐる父の、兄の勞力不足を補つて一家總出で行つてゐる。幼やが母の背で、おとなしく母を力づければ、兄さん坊やは母に負けずにまめ〳〵しく立働く。いま千葉縣下の水鄕、佐原附近は、決戰にも等しい早稻稔入れの最中だ

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

航空とともに一週間

長野縣　馬場直二郎

長野縣高工航空工學科生徒三十四名は、このほど館谷陸軍飛行學校上田教育隊に入隊して、一週間軍務とともに生活をした。無銘訓練を受けたこれら學徒が語る飛行機こそ、敵機を思ふ存分に叩き落すことだらう

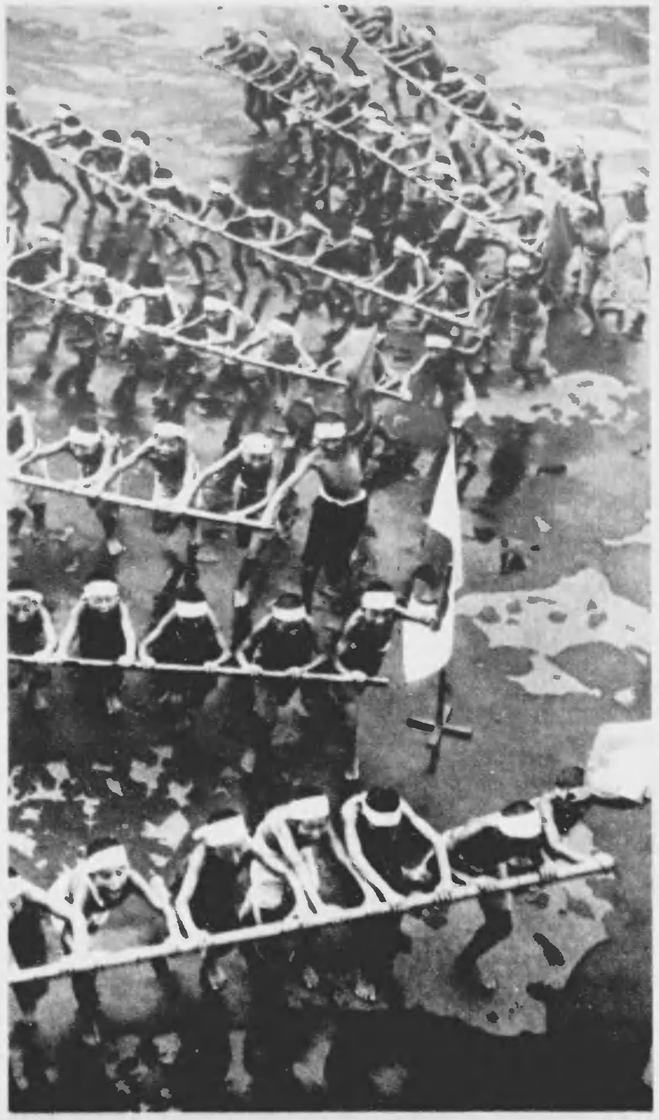
先づ教官の說明をきいてから作業へ　上

⇧無銘に知る實際の飛行機の構造

⇩整技に學ぶ協ひ

東京都　杉岡滋次

これは東京都淀橋區落合第一國民學校五、六年生の「航空報國團設立」です。二十名前後が一組となつて、竹竿を支へながら日章旗をひと廻りして出發點に戻りますが、その間、軸になる者が足ぶみして旗を振り、足並を揃へさせ、一人の落伍者も出さないやうにしないと、組の者は振り出されてしまひます。かうして現在の戰爭に必要な共同精神と機動力とを養ふわけです



★表紙

ダダダ……、連續する打鐵機の響音が、そのまゝ快適の增產調を奏でてゐる。もう一息、間もなく銅鐵が組上る。……銅を鐵よ製の增強へ、增產工員の奮鬪は續く。さうだ、大東亞日本と共に聖戰に勇ち抜くぞ。

滿洲國の某飛行機製造工場

撮影　滿洲國通信社

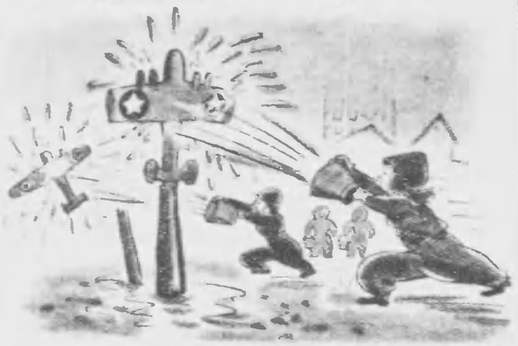
照準器

女は闘ふ

杉　征夫

⇦農村では
七つ道具を十分持つて、食糧增產にひきうけた

⇦銃後では
男子職員を徵兵に送り出してハナミの武裝をこらす



⇦工場では
作業服姿はまさに日本のお母さんです

⇧農村では
七つ道具を十分持つて、食糧增產にひきうけた

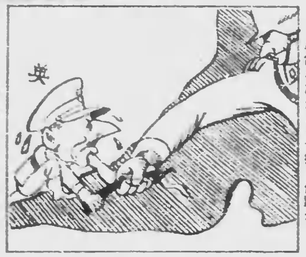
⇦銃後では
男子職員を徵兵に送り出してハナミの武裝をこらす

山奥では
一日働いてクリームを塗りがつてる人の無知なこと。
こゝ奥地には地下足袋や手袋さへもないのにねえ。

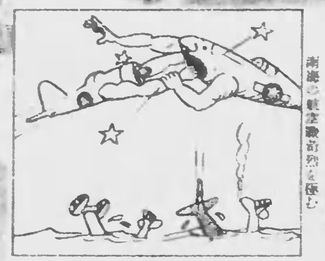
漁村では
男二代で一隻は敵の海から敵の海へと戰ひつゞけてゐる

大東亞戰爭漫畫日誌

石川進介



英軍をひき上げて撃つ作戰か



南洋の航空戰高潮を傳ふ

ボイ上陸の戰線擴張を報ず

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

寫眞週報

取扱銀行
東海銀行
本店・名古屋
全国店舗百四十五ヶ店

寫眞週報
禁轉載
昭和十八年七月
日印刷
日發行
内閣印刷局
定價
一部十錢
（送料一錢）
▲特大號の場合は
其の都度御增込
金より之丈を申
受けます
申込所
全國各地官報
販賣所
書店・驛賣店
新聞販賣店
寫眞材料店
本誌を回覽に
前線慰問にも
また御読みになつた
ら本誌を前線慰問に
送りませう 送料は
内地と同樣で帶封あ
るひは開封にして第
二種と明記すれば
一部一錢です
内閣印刷局印刷發行